

園芸科学科

シクラメン市を12月6日に開催

6日の「シクラメン市」に来て

シクラメンとポインセチアを手にしたシクラメン市への来場を呼びかける生徒ら。岐阜新聞・岐阜放送ひだ高山総局



飛騨高山高校生が
本社総局でPR

飛騨高山高校山田キャンパス（高山市山田町）で6日、園芸科学科の生徒が育てたシクラメンなどを販売する「シクラメン市」が開かれる。2日には同科草花専攻の生徒が岐阜新聞・岐阜放送ひだ高山総局を訪れ、来場を呼びかけた。毎年恒例の市で、2、3年生7人が中心となって育てたシクラメン約900鉢とポインセチア約500鉢を販売する。シクラメンは赤、白、紫、桃色の4色を用意。病気に弱いため、黄色くなった葉や枯れた葉を球根から抜き取るなどの作業の際は、事前の作業服の

洗濯や作業時の手洗いなどの衛生管理を徹底してきたという。

総局を訪れたのは、3年生の嶋瀬結也さん（17）、坂井歩愛さん（17）、雨澤美夢さん（17）。「丁寧に育ててきた。ぜひ買ってきてほしい」「シクラメンは葉がハート形。見た目もかわいらしい」「寒さに弱いため、室内の暖房の風が直接当たらない場所で育てて」などと話した。

市は、同キャンパス草花温室で午後2時～同3時まで。シクラメンは1鉢900円、ポインセチアは700円。問い合わせは同キャンパス、電話0577（33）1060。

（平田成範）